

新年度に向けた活動方針を確認!

～青年委員会・女性委員会第12回総会開催～

青年委員会総会

12月11日、勤労福祉センターで開催し、構成組織・役員を含め38名が参加しました。

はじめに、来賓として柿沼・桑原衆議院議員にご挨拶いただき、北川会長、議員懇代表の黒沢県議会議員より連帯のご挨拶をいただきました。

その後、2009～10年度の活動報告、2011～12年度の活動方針及び新役員体制を全体の拍手で確認し、新任役員、退任役員それぞれから今後の抱負やこれまでの活動への思い、構成組織の協力に対するお礼の挨拶がありました。



南雲青年委員長



青年委員会役員

女性委員会総会

青年委員会と同日に開催し、構成組織・役員を含め、34名が参加しました。

北川会長をはじめ、議員懇代表の黒沢県議会議員、宮崎・三宅衆議院議員より、男女平等課題や実体験を含めたご挨拶をいただきました。

総会では、星野事務局長より2年間の女性委員会活動を説明しました。また、深澤副委員長より「女性自らの力(エンパワーメント)を発揮して、充実した女性委員会活動を積極的に進めよう」と2011～2012年度活動方針を確認しました。



新井女性委員長



女性委員会役員

ごあいさつを
いただいた方々



北川会長



黒沢議員懇代表



桑原衆議院議員



柿沼衆議院議員



宮崎衆議院議員



三宅衆議院議員

青年・女性委員会合同学習会

各委員会総会終了後は合同学習会として、群馬大学の西園大実教授を講師に迎え、「温暖化への挑戦」と題し、環境をテーマとして、持続可能な低炭素社会像や群馬のCO₂排出は3割強が自動車である実態などについて、講演が行われました。



講師：西園教授



講演に聞き入る参加者

地域に根ざした運動をすすめよう

新任役員研修会を開催

12月11日、県生涯学習センターにおいて開催し、地協や産別・単組の新役員など65名が参加しました。

研修会に先立ち北川会長は「皆さんの働く職場環境も大変な時期ではありますが、連合群馬の活動は県内で働く皆さんの労働・生活環境を整える運動が柱となっています。足元だけではなく、力の結集で県民全体が少しでも良い方向へと改善できるよう連合群馬の運動の趣旨や歴史を共有し、今後の活動に活かして欲しい。」と挨拶がありました。

研修会では、小川副事務局長より、①連合群馬の結成まで、②組織運営、③地域に根ざした顔の見える運動の3本柱など概要と目的、また、各副事務局長から12期の活動方針について説明を行いました。



北川会長挨拶



説明する小川副事務局長



連合の結成や組織運営について学習する、新役員